

白石市民生委員児童委員協議会

「民生委員・児童委員の日」高齢者宅一斉訪問出発式

5月12日の「民生委員・児童委員の日」、高齢者を対象とした一斉訪問活動の出発式が、市役所で行われました。この日は、約100人の委員が参加。出発式は、参加者全員による民生委員・児童委員信条の唱和でスタート。風間市長は「高齢化の進展に伴い市民の相談相手としての皆さんの役割は今後ますます重要です」とあいさつしました。出発式の後、地区ごとに高齢者のお宅などへ一斉訪問活動が行われました。民生委員・児童委員は、地域で一番身近な相談・支援のボランティアです。困ったことがありましたら、気軽にご相談ください。



▲広げよう 地域に根ざした 思いやり

連携の大切さを実感!

初期消火活動の協力者を表彰

5月12日、初期消火活動に協力した4人の功績をたたえ、八島正寛白石消防署長から表彰状が贈られました。佐藤慶市さんは、住宅からけむりが出ているのを発見し、ガスコンロの火を消すなどして火災を未然に防ぎました。また、古内翔さん、伊藤祐史さん、伊藤京子さんの3人は、住宅の換気扇から火が出ているのを発見し、消火器で消火するなど冷静な対応で被害を最小限に食い止めました。いずれも留守宅で起きたもので大きな火災となる可能性もあり、4人は「初期消火と連携の大切さを感じました」と振り返っていました。



▲左から佐藤慶市さん、古内翔さん、伊藤祐史さん、伊藤京子さん

次の代に素晴らしい自然を 鷹巣第4公園で丑寅会が「第2回植樹」を開催



▲熱心に植樹を行う参加者たち

4月29日、鷹巣第4公園で「丑寅会」(太宰雄一郎会長)が主催する植樹が行われました。丑寅会は、昭和12、13年生まれの方で構成する会の愛称で、在籍者は現在約200人。今回の植樹には約30人が参加し、サクラの幼木など18本を会員の皆さんがスコップで土を掘り、丁寧に植えました。丑寅会による植樹は、同会の還暦記念事業の一環としてケヤキ25本を植樹した平成9年12月に引き続き行われたものです。

将来は大樹となり、ひとつの森をかたちづくり、公園に集まる人に葉影を提供してくれることでしょう。

市内高校の新入生を先輩が歓迎

第1回市内高校新入生歓迎軽音楽コンサートとバンドクリニック



▲熱いステージに熱狂

4月29日、市内高校の新入生を先輩が歓迎する「第1回市内高校新入生歓迎軽音楽コンサート」が中央公民館で開催されました。7バンドが発表を行い、発表終了後、各バンドへ講師から演奏技術などについて講評がありました。最後に、先輩から「白石の軽音楽活動をもっと盛り上げて、元気あるまちづくりに協力してください」と、新入生に歓迎の言葉が贈られ、新入生から歓声が沸き上がりました。旧白女軽音楽部顧問でこのイベントのアドバイザーである津村経夫さんは、「恒例のイベントとして続けていきたい」と、笑顔で話してくれました。

素晴らしいピアノの音色と歌声を楽しみました ケアハウスやまぶきでピアノと歌のコンサート

4月23日、「ピアノと歌のコンサート～春の音楽鑑賞会～」がケアハウスやまぶきで開催されました。演奏に訪れたのは、市内在住の吉村昌美さんとその友人の立花郁子さん、湯村やす子さんの3人。「フェリーチェ」というグループを組む3人が、施設を利用する皆さんにピアノの素晴らしい音色と歌声を堪能してほしいと企画しました。イタリア語で「楽しい・幸せ」を意味するグループ名の通り、オペラからおなじみの曲まで、ピアノの音色や歌声を聞いたり一緒に歌ったりと、約40人の皆さんが楽しいひとときを過ごしました。



▲吉村さんのピアノに合わせて素晴らしい歌を披露する立花さん(中央)と湯村さん

白石中学校が劇的な幕切れで見事優勝!

第10回佐藤浩杯中学生サッカー交流大会

4月25日・29日、5月1日の3日間にわたり、白石川サッカー公園で第10回佐藤浩杯中学生サッカー交流大会が開催され、白石中学校が見事優勝を飾りました。

中体連に向けての準備を目的として開催されている本大会には、県南の12校が参加。白石中学校は3チームずつに分かれた予選を2連勝で突破し、準決勝でも槻木中学校に4対1と大勝して、決勝に駒を進めました。

大河原中学校との決勝戦は、終盤まで0対0という緊迫した試合を展開。終了3分前に得点という劇的な幕切れとなりました。



▲出場校12校の頂点にたった白石中学校イレブン

きれいな環境で観光客をお出迎え スパッシュランドパーク清掃活動



▲真剣に清掃活動を行う参加者たち

4月21日、スパッシュランドパークで小原温泉旅館組合などが、清掃活動を実施しました。

6年目の今年は、春の観光シーズンを迎え、観光客をお出迎えするに当たり、きれいな環境でおもてなしをしたいと、今回初めて小原小の児童と小原中の生徒も加わり、約80人でスパッシュランドパークや周辺道路などのごみを拾い集めました。

清掃活動後の振り返りでは、参加した児童の代表が「このままきれいな環境であってほしい」と発表し、参加した児童や生徒から大きな拍手がわき起こりました。

「水の城下町・白石」良好な河川環境の保全を目指して 白石川の水環境を考える懇談会から市長へ提言



▲委員の山田さん(左)と小野さん(中央)から進呈

4月20日、「白石川の水環境を考える懇談会」の委員の皆さんが来庁し、風間市長に「白石川の水環境の充実に関する提言」を手渡しました。この懇談会は、「水の城下町・白石」にふさわしい良好な河川環境を保全するために、地域住民と関係機関などが連携しながら適切な水運用を実現することを目的に、昨年9月から本年3月までに3回の懇談会を開催し、その検討結果をふまえて提言をまとめました。風間市長から「水環境の充実につながる取り組みをそれぞれの立場で活動を進め、一層の連携強化を図る必要がある」との意向が伝えられました。